

第2章

本県の食と農業・農村の動向

平成26年農業農村総生産額（県農政部推計）

平成26年の農業農村総生産額（推計）は3,016億円となり、前年に比べて15億円の減少（対前年比99.5%）となったが、前年に続き、3,000億円を超える結果となった。

これは、米の価格の下落や、平成26年2月の大雪災害に伴う花き等の生産施設の被害による生産量の減少などがあった一方で、夏はくさいの適正生産の徹底などにより主力の葉物野菜の価格が堅調に推移したことや、りんごやぶどうなど果実の生産量が増加したことなどによるもの。

第2期長野県食と農業農村振興計画の経済努力目標（平成29年度）と比較すると、98.9%の達成率となった。

➤ 農産物産出額（注1）

平成26年の農産物産出額（推計）は2,815億円となり、前年に比べて17億円の減少（対前年比99.4%）となったが、目標の2,800億円を上回る結果となった。

これは、平成25年産米の全国的な過剰在庫などにより米の価格が下落したことや、平成26年2月の大雪災害に伴う花き等の生産施設の被害による生産量の減少などがあった一方で、夏はくさいの適正生産の徹底などにより主力の葉物野菜の価格が堅調に推移したことや、前年の凍霜害による減収からの回復等によりりんごやぶどうなど果実の生産量が増加したこと、畜産物の価格が全体に高水準で推移したことなどによるもの。

➤ 農業関連産出額（注2）

平成26年の農業関連産出額（推計）は201億円となり、前年に比べて2億円の増加（対前年比101.0%）となった。

これは、水産及び観光農業がほぼ横ばいであったものの、新たに6次産業化に取り組む農業者の事業が徐々に実績を上げ始め、農産加工が増加したことによるもの。

長野県の農業農村総生産額（長野県農政部推計）

区 分	22年 (基準年)		25年		26年①		対前年比 26年/25年 %	29年② (目標年)	①/②
	億円	%	億円	%	億円	%			
農 産 物 産 出 額	2 738	100.0	2 832	100.0	2 815	100.0	99.4	2 800	100.5
米	428	15.6	491	17.3	402	14.3	81.9	473	85.0
麦 類	5	0.2	3	0.1	3	0.1	100.0	5	60.0
雑 穀 ・ 豆 類	13	0.5	12	0.4	12	0.4	100.0	16	75.0
野 菜	801	29.3	819	28.9	850	30.2	103.8	790	107.6
果 実	485	17.7	515	18.2	544	19.3	105.6	490	111.0
花 き	161	5.9	154	5.4	143	5.1	92.9	160	89.4
その他の農産物	63	2.3	65	2.3	67	2.4	103.1	72	93.1
畜 産	288	10.5	286	10.1	300	10.7	104.9	305	98.4
栽 培 き の こ	495	18.1	485	17.1	494	17.5	101.9	490	100.8
農 業 関 連 産 出 額	170	100.0	199	100.0	201	100.0	101.0	250	80.4
水 産	55	32.4	50	25.1	50	24.9	100.0	57	87.7
農 産 加 工	55	32.4	65	32.7	68	33.8	104.6	108	63.0
観 光 農 業	60	35.3	84	42.2	83	41.3	98.8	85	97.6
農 業 農 村 総 生 産 額	2 908	—	3 031	—	3 016	—	99.5	3 050	98.9

注1) 農産物産出額

平成22年産、平成25年産は、農林水産省大臣官房統計部公表数値である。

平成26年産は現在公表されていないため、県農政部の推計値である。（農林水産省公表の作物別生産量等に、JA等の販売単価等を基に県が独自推計した単価を乗じて算出した）

注2) 農業関連産出額

県農政部の推計値である。